

宮古来間島方言の動詞資料

金田章宏

来間島は宮古列島の南西部にあり、宮古島と橋で結ばれている。人口は2020(令和2)年12月末日現在(宮古島市HPより)167人。過疎化が進んでおり、中学校が2014年に閉校になって現在は小学校のみとなっている。島内の方言人口は、日常的に方言で生活している人が20人程度、それをふくめて方言調査の対象となりうる人が25人程度とみられる。2011年に国立国語研究所による合同調査で宮古方言調査が行なわれた際は来間島も調査の対象となっていて、調査報告書が公開されている。

今回の調査の話者は来間島在住の^{くになかよみお}国仲富美男氏(1945年生まれ、男性)で、日常生活で方言を使用することはほぼなくなったようだが、方言環境で育ち、島の方言や祭祀、歴史などに関心をお持ちである。今回の調査では事前に調査票をお送りし、方言を記入したものを現地で読み上げていただき、日本語例文との対応関係などを確認しながら録音を行なった。

表記について

両唇音 b で破裂と同時に有声摩擦 z が生じる音を bZ、両唇音 p の破裂と同時に無声摩擦 s が生じる音を pS でしめす。ともに1拍1音節を形成し、Z と S が母音的に機能している。本調査にはみられないが、b z や p s は成節子音連続の2拍2音節に使用する。子音のみで音節をなすものに m、z、s などがある。

to:]me: bZzaN. だれも座らない。

pStu=n]na [ni:ssaN. 人には煮させない。

asamunu:]=ba: [fa:t]tam. 朝ごはんを食べなかった。

wabiro]=ti: [aztaz. 「あやまれ」と言った。

ja:di=ga] mutja: [az=du s. 家族の分はあるよ。

c は ts に、cj はその拗音に使用する。ci (チ) cu (ツ) cja (チャ) cju (チュ)

拗音は j を使用して、sja (シャ) zja (ジャ) tja (テャ) dja (デャ) のようにしめす。n の拗音は口蓋化した nja (ニャ) だが、口蓋化していない場合は、nia (ネィア) /n<ia>:(ネィアー) のようにしめす。<ia> は1拍の二重母音をあらわす。調査票では同じ語彙でもこれ

らが揺れて混在しているばあいがあるが、可能なかぎり発音のとおり表記した。

si の音価は [ʃi]、zi の音価は [ʒi] である。また、ssi は [ʃʃi]、zzi は [ʒʒi] である。

環境によって音価の変わる単純な撥音は N でしめし、促音は子音連続でしめす。

banu=N]ke: [no:=ju]=me[:] fu:N. 私に何もくれない。

nu[madi ik]ka: [nu:z]na. 飲むなら乗るな。

助辞との融合によって生じた撥音は音声のままにしめす。

karaju]ka=nna 床には <karajuka=N=ja

midumma 女は <midum=ja

上記の例にもあるように、イントネーションを下降 "]"、上昇 "[" でしめす。イントネーションには文のタイプや語形による比較的安定的なものもあれば、一時的なものもある。

調査票では助辞をつなぐ=を省略した。

参考文献

国立国語研究所(2012)『「消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究」宮古方言調査報告書』

	日本語例文	来間島方言
1	あなたは ナスを 食べるの？	vva: nassuba: fo:du [s?
2	ううん、私は ナスは 食べない。	[a:i aba: nassuba: fa:N.
3	我が 家では、夏には、毎日 ニガウリを 食べる。	baNta:] ja:nna nacɪnna mainicɪ go:ro:du fo:.
4	今日の 朝ごはんは 何を 食べたの？	kju:]nu [asamunu:]ba: [no:ju]ga [fo:taz?

5	味噌汁と ごはんを 食べた。	msustu] mazzu[du] fo:taz.
6	姉さんは 朝ごはんを 食べな かった。	aN]ga: [asamunu:]ba: [fa:t]tam.
7	何故、姉さんは 朝ごはんを 食 べなかったのかなあ。	no:t]ci: [aN]ga: [asamunu]: [fa:t]tam [gare:ra.
8	この サトイモは 誰が 食べる の？	kunu] şatum:muba: [ta:]ga: [fo: gamata?
9	おとうとがこそ 食べるんだ。私 は たべない。	ututunu]gamidu fo:. aba: fa:N.
10	お前が 天ぶらを 全部 食べた だろう？	vvaga]du [tiNpuro:]ba: [m:]na [fo:taz] da[ra:?
11	私は 一つだけ 食べたんだよ。	aba: [piti:c]tja:na[du] fo:taz de:[ra.
12	私が 食べる 前に 無かった。	baga fa:N]kja [nja:t]tam.
13	残っていた テンプラは、弟がこ そ きっと 食べよったんだ。 俺じゃないよ。	nukurju:]taz [tiNpuro:]ba: [ututunudu kimari fai]ju:c. ba: araN.
14	太郎も バナナを 食べるかな あ。(独り言のように)	taro:]me: baso:nazzuba: [fo:du s] bja:ra.
15	太郎も 食べるだろう／食べるは ず。好きだから。	taro:]me: [fo:du s] padz. zjo:gu iriba.
16	お前も バナナを 食べるだろ う？ うん 食べる。	vva]me: [baso:nazzu]ba: [fo:du s] da[ra? [asi faiju.
17	誰が お菓子を 食べたのかな あ。(独り言のように)	ta:]ga: [ko:ssu]ba: [fo:taz] gare:ra.
18	お菓子は 妹が 食べたはず。／ 食べてあるはず。	ko:ssu]ba: [ututunudu fo:taz padz./faiju: c padz.

19	そこに あった 魚は 誰が 食べよったの？	umaN] ataz [zzu:]ba: [ta:]ga: fo:ta[:?/ fo:ta[z?
20	犬が 食べよったのかな。(独り言のように)	iNnu]du [fo:taz] bja:ra.
21	隣の 猫が 食べよったはずよ。	tunaz]nu [majunu]du [fo:taz] padz[do:.
22	食べるなって いったのに、食べたのか？	fo:na]ti: [aztaz] munu: [fo:taz] bja:ra?
23	兄さんが 食べよったから、私も食べたんだよ。	azjaga] fo:tariba[du] baNme: fo:taz de:[ra.
24	兄さんが 食べよったの？ 本当なの？	azjaga]du [fo:taz]? ma:Nti[:?
25	兄さんは 三つまで 食べよった。	azja: [mi:c ₁]gami [fo:ta]m.
26	ねえさんも 食べよっただろう？ 見ただろ？	aNga]me: [fo:tam] dara:? [mi:du s]taz daras[so:?
27	ねえさんは 一つしか 食べなかった。(一つだけゾ 食べた。)	aN]ga: [p _i ti:c]tja:na[du] fo:taz.
28	昨日 食べた ソバは おいしかった。	c ₁ nu fo:]taz suba: [mmamunu i]tam.
29	今日も 一緒に 食べよう。	kju:]me: [ma:c ₁ iki] fa[:.
30	今日は 街に 食べに 行こう。	kju:]ja] ma[c ₁ N]ke: [fo:ga ika.
31	ご飯を 食べながら テレビを見るな。	munu: fo:gacuna terebju: [mi:N]na.
32	もう 片付けるから、急いで 食べろ。	nnja [sarait]cja: [sa:ti: fe:.

33	ぜんぶ 食べるまで 待って くれ。	m:na fo:]kja [mac̥i fi:]ro.
34	お前が 食べきれないなら、俺が 食べよう。	vvaga fa:ruda]ka: [baga fa:t]cja:.
35	これは 私が 食べる。	kurju:]ba: [baga fa:di.
36	(もったいないから) 食べるなら 残すな。残すなら 食べるな。	(atarakakarja:) fa:di ik]ka: [nuks̥ina. nuksadi ik]ka: [fo:na.
37	明日 食べる コメを 買って きて。(買って こい。)	acja fo: ga]matanu mazzu [kai ku]:.
38	太郎は ご飯を 食べて 薬を 飲みよったか？	taro:]ja [muno: fa]itti:[du fsuz]zuba: [numtazna?
39	うん、ごはんを 食べて、薬を 飲んだ。	asi: muno: fait]ti:[du fsuz]zuba[: numtaz.
40	兄さんは 昼飯を 食べてから 畑に 行った。	azja: [asja: fait]ti:[du] pariNke: piztaz.
41	弟は 昼飯は 食べないで 畑に 行こうと して いた。	ut̥to: asja:] fa:N[du] pariNke[:] piratti[:] utaz.
42	肉を 食べたら 元気に なる。	ni[ku: fai]ba[du] itcja idiz.
43	明日も サシミを 食べるから、 買って 来い。	acjame: namassu fa:t]cja: [kai] ku:.
44	今日 食べたから、明日は 食べ なくても いい。	kju: fo:]tariba [acja: fa:Nniame:] junumunu.
45	痩せた 女は、たくさん 食べな ければ お乳は 出ない。	ga[bjo:] midumma ma[sja:N] fa:daka: cs[sa] iduN.
46	男は 何を 食べても、お乳は 出ない。	bi[kidumma no:ju faija:]ti[:] cssa] iduN.

47	だれでも しょうがを 食べれば からだ が 温かく なる。	to:me: so:ko: fo:k]ka[: du:nudu pumic.
48	私は しょうがを 食べたのに からだ が 温かく ならなかつ た。	aba: so:ko:[du:] fo:tazsuga [du:ja pʉmikat]tam.
49	しょうがを 食べなかったのに からだ が 温まってきた。	so:]ko:ba: [fa:t]tamsuga[du] du:nu [pumi] kju:taz.
50	二郎は しょうがを食べなくても からだは 温まっているそうだ。	dziro:]ja [so:]ko:ba: [fa:N]niame: [du:ja pumiki:du] uzt[cja.
51	太郎は 肉は よく 食べるのに 野菜は ぜんぜん 食べない。	taro:ja niku:]ba: [ju:]du [fo:]suga[du su:ju]ba[:] no:me: fa:N.
52	今日は 肉を 食べないから、買 って 来るな。	kju:]ja [niku:]ba: [fa:zja:N]ni[ba kai cs ₁]na.
53	昨日は 魚を 食べなかったか ら、今日は 食べよう。	c ₁ no: zzu:]ba: [fa:t]tariba kju:ja [fa:.
54	今日 買った キャベツは おい しかったから、食べて みろ。	kju: ko:]taz [tamana:]ja [mmaḱa]tarja: [fai mi:]ro.
55	その 腐った 豆腐は 食べる な。	unu fsari to:f]fuba[:] fo:na.
56	何故 カボチャを 食べないの？ おいしくないの？	no:t]ci: [kabucjo:]ba: [fa:Nni]a? [mmaffa] nia[N?
57	腹が いっぱいだから 食べない のだ。カボチャはおいしいけど。	bata mcju:ri]badu fa:N. [kabo]cja: [mmas]sugadu.
58	姉さんも 食べなかつたろう／ 食べなかつたはず。	aNgame]: [fa:t]tam dara[:./fa:t]tam padz.
59	花子は カボチャを 食べないか なあ。(独り言のように)	hana]ko: [kabo]cjo: [fa:]zja:N bja:[ra./ fa:]dja:N bja:[ra.
60	花子は カボチャを 食べない の？	hana]ko: [kabo]cjo:ba: [fa:N?

61	花子は 食べないはず。嫌いだから。	hana]ko: [fa:N padz. skaNniba.
62	お前も カボチャを 食べないんだらう？ うん、食べない。	vva]me: [kabo]cjo:ba: [fa:N] dara[:? asje] fa:N.
63	おまえが 食べなかったら カボチャは 残るだらう。	vvaga fa:daka]: [kabo]cja: [nukuzdu s padz.
64	食べろって いったのに、食べなかったのか？	fe:]ti: [aztarja:]me: [fa:t]ta[m?
65	お腹が 痛かったから (病んでいたから)、食べなかったのだ。	batanu] ja[mju:]taribadu [fa:t]tam.
66	粥が 残って いるけど、誰が 食べなかったの？	juvnu nukurju]:zsuga [ta:]ga: [fa:t]tarja:?
73	お粥を 食べない 子供には お菓子を あげない	juvvu fa:N ffan]na [ko:s]suba[: fu:N./ fi:]zja:N.
67	お前も お粥を 食べなかったんだらう？	vva]me: [juvvu]ba: [fa:tta]m dara[:?
68	ぜんぶ 食べない うちに 片付けられたんだよ。	m:na fa:N]kja[du ture:]taz de:[ra.
69	誰も 食べないのに 芋を 煮た。	to:]me: [fa:N] munu: [m:]mu [ni:]taz.
70	誰も 食べない 物は 煮るな。	to:]me: [fa:N] munu:ba: [ni:N]na.
71	おまえが 食べないなら 芋は 煮ないよ	vvaga fa:zja:da]ka: [m:mu]ba: [nju:]zja:N. / [nju:]dja:N.
72	残したら もったいないから、食べないなら 煮るな。	nukusukka: atarakaka]riba [fa:da]ka: [ni:N]na.
74	姉さんが 東京から 来る。	aNgadu] to:kjo:ka[ra] csɿ.

75	姉さんは いつ 来るの? 明日 来る。	aN]ga: [ic ₁]ga cs ₁ [?]acjadu cs ₁ .
76	姉さんの 夫も 来るの? うん、来るよ。	aN]ga: [butu]me:du c[s ₁ ?]a[sje cs ga]mata [ju.
77	姉さんたちが 来るから、いとも 来るだろう/来るはず。	aNga]ta:ga c ₁ siba [icju]fu]me: cs padz.
78	姉さんたちが 来るなら、料理をつくって おこう。	aNga]ta:ga [ku:di ik]ka: muno: kuvvi u[ka.
79	いとこたちが 来たら、いっしょに 遊ぼう。	icju]funu]kja:nu cskka: [ma:c ₁ iki] as[pa.
80	姉さんたちは 空港から バスで来るんだ。 タクシーじゃない。	aNga]ta:ja [h ₁ iko:]zjo:kara [basusi:] cs kamata. [ta]k ₁ usi:] araN.
81	姉さんたちが 来ない うちに 家を 片付けろ。	aNga]ta:ga [ku:]Nkja [ja:ju katazki]ro.
82	いとこたちが 来たから、一緒に 遊んだ。	icju]funu]kja:nu [cstariba ma:c ₁ iki asp ₁ taz.
83	姉さんたちは 飛行機で 来て、船で 帰った。	aNga]ta:ja [h ₁ iko:k ₁]si: [c ₁ sitti:du funi]si: [pizta]z.
84	大阪の 兄さんは 来ないだろう /来ないはず。	o:s ₁ akanu] azja: [ku:N] padz./[ku:N] dara:.
85	なぜ 来ないの。	no:t]ci: [ku:N]nia.
86	忙しいから、来ないんだ。 来た くない わけ じゃない。	paNtakaribadu] ku:N. [cs ₁ buf]fa [niaNti:nuba:] araN.
87	弟も 来ないの?	utu]tu]me: [ku:[N?
88	うん、弟は 仕事があるから、 来ない。	a[sje utu]to[: s ₁ gutunu] ari[ba] ku:N.

89	弟が 来ないから、かれの 妻 (女) も 来ない。	utu <u>tu</u>]nu [ku:N]ni[ba uriga midum]me: [ku:N.
90	いところにも 来いって いったの に、来なかったのか？	icju <u>fu</u> N]ke:me: [ku:]ti: [aztaz]suga ku:t]tam?
91	いところは 来月 ここに 来てか ら、仕事を 探すそうだよ。	icju]fo: [rai]gecu [kumaN]ke: [c̣isitti sɔ̄gutu: tumudit[cja.
92	兄さんたちは、今年は 来なかっ たねえ。	a[zja]ta:ja [kutus]sa [ku:t]tam i[ra.
93	何故、来なかったのかなあ。(独 り言のように)	no:t]ci: [ku:t]tam gare:ra.
94	今年は 忙しかったから、来なか ったんだよ(来ておかない)。	ḳutus]sa [paNtakaribati:du] c̣isju:kaN.
95	来年は 来るかなあ。(独り言の ように)	ja:]nia [ku:di] bja:[ra.
96	今年は、来なくても、来年は 来 るかもしれない。	ḳutus]sa [ku:N]niame: [ja:]nia [cs padz.
97	今日は 来なくても いいって 言ったのに、来たのか？	kju:]ja [ku:N]nia]me: [junu]munuti: [az]taz munu: [ctaz?
98	なぜ、来たの。	no:t]ci: [cta]rja:?
99	急ぎの 用事が あったから、来 たんだよ。遊びに(と)ではない よ。	isjuginu jo:nu ataribadu ctaz] de:[ra. aspɔ̄ga]ti: [araNdo:.
100	昨日は 来なかったんだろう？ うん、来なかった。	cɔ̄]no: [ku:t]tam dara[:?] a[sje] ku:ttam.
101	なぜ 来なかったの？	no:t]ci: [ku:t]tarja:?
102	忙しかったから、来なかった。	paNtakaribadu ku:t]tam.

103	おまえは おとといも 来ただろう？ うん、来たよ。	vva]: [bututuz]me: [cta]m daras[so:? asje ctaz ju.
104	明日は 来ないんだろう？ うん、畑に、だから 来ない。	acja]: [ku:N] dara:? [asje pariNke:] iriba [ku:N.
105	あさっては、家に いないから、来るな。	asatja: ja:N]nia [uraN]niba [csɪna.
106	しあさっては 君も 来るだろう？ うん、来るよ。	siasat]ti[a vvame: ku:t]tara[:? asje] ku:de.
107	花子も 来ないかなあ。来たらしいのに。(独り言のように)	hanako]me: [ku:dja:N] bja:[ra. cɪsja:]sum munu:.
108	友だちも 連れて 遊びに 来い。	dussu]me: sa:ri aspɪga ku:.
109	昨日は 来なかったのに 今日 来るの？	cɪ]no: [ku:t]tazsuga [kju:]ja [c kamata?
110	郵便は さっき 来ていたよ。	ju:bi]nna [nnamagata cɪsju:ta]zdo[:.
111	郵便は 来ていたの？ 本当なの？	ju:]binna [cɪsi:]du uta[z?] ma:Nti[:?
112	郵便が 来よかったから、手紙はあるんだよ。	ju:]biNnu [ctaribadu tiga]mja: [az] de:[ra.
113	誰も 来ないのに 店を 開けているの。	to:]me: [ku:N] munu: matcja:ju akju:[z?
114	客が 来るなら 店を 開ける。	kjəkunu ku:di] ikka: matcja:ju akudi.
115	今日は 何人、来よかったの？	kju:]ja [ifta:zga: cta[:?
117	夕方に 五人くらい 来ていた。	jusarabi guniNbaka:z cɪsju:ta]m.

118	そうか。来ていたんだ。(私は見なかったけど)	aNci[: çisi:]du uta[zna.
119	でも 五人も 来たのに 何も買わなかった。	aNsuga guniN çjsja:]me: [no:]me: [ka:t]tam.
120	何しに 来たのかなあ。変な 客だったなあ。(独り言のように)	no:s]ka [ctaz] gara. [piNna kjàku itam]sa:.
121	客が 来そうもないなら 店を閉めよう。	kjakunu csɔgu:ffa] niadaka: [matcja:ju]ba[: ffadi.
122	夜に なって 誰も 来なかったから、閉めた。	june:] na[ri to:]me: [ku:t]tariba[du] fftaz.
123	明日は 客は 来るだろう/来るはず。	acja:] kjako: cs padz.
124	明日 来る 客には おまけを やろう。	acja cs kjakun]na [wa:ba turasadi.
125	客が 来ない前に おまけを 用意して おこう。	kjàkunu ku:]Nkja wa:bamunu: uckju:kade.
126	私が 言った 通り、来よっただろう？	baga aztaz] niaN [cstaz] dara[:?
127	うん、朝 来た 客が 夕方も 来よった。	asje stumuti] cta: kjàkunu[du] jusarabi]me: [cta]:.
128	以前から おまけを して おけば、客は もっと 来よっただろう/来よったはず。	kanage:]kara [wa:bamu]no: [si:] ukaba kjàko: nnjapi [ctam] dara.
129	おまけを して おいたら、来よったのかな。	wa:bamu]no: [si:] ukaba: [cstu sta:] bja:[ra.
130	うん、もう少しは 客は 来ただろう/来たはず。	asje nnjapi:]cja: [kjàko: cstam] dara:.
131	客が 来ない 店は つぶれる。	kjàkunu ku:N] matcja:ja to:ridu s.

132	あの 子は 学校には 来ない で、家で 遊んでいるはず。	kanu f]fa: gak[ko:N]ke:ja [ku:]N [ja:Ndu aspju:z] padz.
133	学校に 来ながら、あの 子を 連れて こい。	gakko:N]ke: [cka]cuna [kanu f]fo: [sa:ri ku]:.
134	バスが 来るまで 港で 待つて いよう。	basunu cs]kja: [saNba]siN macju:ra.
135	バスが 来なかったら タクシー に 乗ろう。	basunu ku:da]ka: [takʉsi:N]ke: [nu:ra.
136	魚を たくさん 釣って 楽しか ったから、来年も 来よう。	zzu: masja:N ffasi umussika]ta]rja: [ja:ni]me: ku[:.
137	来年も 二人で 一緒に 来よ う。	ja:ni]me: [fta:z ma:c]iki ku[:.
138	私たちが 来れば、太郎も 来る って 言っていたよ。	baNta:ga] cska: [taro:]me: [ku:di]ti: [azzju:tazdo]:.
139	こんど 来なかった 人も 来年 は 来るそうだ。	kuNdu ku:]ro:ttam [pStu]me: [ja:]nja: [c kama]tat[cja.
140	来年 来れなくても、翌年は み んなで 来よう。	ja:ni ku:]ro:Nniame: [juku]tussa m:nasi:] ku[:.
141	島に 来なければ、島の いい ところは わからない。	sɪmaN]ke: [ku:da]ka: [sɪma]nu [zjo:]sa: [ssaruN.
142	あいつは 友達が 家に 来て も、お茶も 出さない。	karja: dusɪnu ja:N]ke: [csja]me[: cja:]me: [idasaN.
143	あいつは 友だちが 来るのに お茶さえ 出さないのか？ う ん、出さない。	karja: dusɪnu c]siba]ti: [cja:ja]cum [idasaN? asje] idasaN.
144	だから、今まで だれも 来なか っただろう／来なかったはず。	aNciba nnamagami to:me: ku:t]tamsa[:.
145	今日は 何を 煮るの？	kju:]ja [no:]juga nju:[di?

146	今日は、昨日 買った サツマイモを 煮る。	kju:]ja [c ₁ nu ko:]taz m:mu nju:di.
147	この 鍋で 煮るの？	kunu nabi]si:du [ni:z?
148	ううん、小さいから その 鍋では 煮ない。	araN imikariba unu nabi]si:[ja] nju:N.
149	どうやって こんなに たくさん の サツマイモを 煮るのかなあ。(独り言のように)	no:ba]si:ga [kaN]ci: [masja:N]nu m:mu ni: garai[ra.
150	今日は かぼちゃを 煮ないの？	kju:]ja [kabo]cjo:ba: [nju:N?
151	昨日 煮たから、今日は 煮ないんだ。	c ₁ nu ni:]tariba [kju:]ja [nju:N.
152	冷蔵庫に 豚肉が あるのに 何故 煮ないの？	re:zo]:koN [wa:nu s ₁ :]snu [arju:z] munu: [no:t]ci: [nju:N]nia?
153	きのうも 豚肉だったから、今日は 豚肉は 煮ないだろう？うん、今日は 煮ない。	c ₁ nu]me: [wa:] itariba [kju:]ja [wa:]juba: [nju:N] dara[:? [asje] kju:ja nju:N.
154	ゴボウは 煮ないだろう／煮ないはず。嫌いだから	gobo:ja nju:N] dara[:. c ₁ muN pugaN] munu:.
155	そうか、好きじゃないから、ゴボウは 煮ないんだ。	aNci:na. c ₁ muN pugaNnibadu] gobo:juba: [nju:N] sa:[ka.
156	今日 煮ないなら 箱に 入れておけ。	kju]: [nju:da]ka: [pakuN]ke: [zzju:ke.
157	私は 煮なかったのに 鍋に 煮た 里芋が あった。	aba: nju:ta]msu[ga] nabiN [ni: m:nu] ataz.
158	この 里芋は 誰が 煮たの？	kunu] satum:]muba: [ta:]ga: [ni:ta[:?

159	その 里芋は 姉さんが 煮たんだ。	unu s̄atum:[ma] aNgaga[du] ni:tazdo[:.
160	姉さんが 煮たんだろう？自分が 煮るって 言って いたから。	aNgagadu ni:taz] dara[:. du:ga nju:tti: azzju:]tariba.
161	姉さんが 煮た 里芋は おいしかったねえ。	aNgaga ni: satum:ma mmamunu itam i[ra.
162	魚が 冷蔵庫に あったけど、何故 魚を 煮なかったの？	zzunu re:zo:koN arju:taz]suga [no:t]ci: [zzu: nju:]ta[:?
163	鶏肉を 食べたかったから、鶏肉を 煮た。	tuzzu fo:buskatariba[du] tuzzu ni:ta]z.
164	鶏肉は 煮たけど、魚は 煮なかった。	tuz]za [ni:ta]zsu[ga zzu:]ba[: nju:tta]m.
165	何故、魚は 煮なかったのかなあ。(食べたかったなあ。独り言のように)	no:t]ci: [zzu:]ba: [nju:t]tam gare:ra.
166	昨日も 魚を 煮たから、今日は 煮なかったんだろう？	c̄1nu]me: [zzu: ni:]tariba[du] kju:ja [nju:t]tam da[ra:?
167	うん、昨日も 魚だったから、今日は 煮なかったんだよ。	asje c̄1nu]me: [zzu] itariba[du] kju:ja nju:ttariba [ju.
168	誰が カボチャを 煮たのかなあ。おいしいなあ。(独り言のように)	ta:]ga: [kabo]cjo: [ni:]taz gare:ra. m[ma:]mma.
169	そのカボチャは 姉さんが 煮ただろう／煮たはず。	unu] kabocja: [aNgaga]du [ni:]taz dara:.
170	姉さんが 煮る カボチャは 甘くて おいしい。	aNgaga ni: kabo]cja: [az̄1makari mma]munu.
171	姉さんが 煮れば、みんな 残さず 食べる。	aNgaga ni:k]ka: [m:na nukusaNdu fo:.

172	姉さんが 煮ないなら 誰が 煮 るの？	aNga]ga [nju:da]ka[: ta:]ga: [ni:]ru[ba?/ [ni:] gama[ta?
173	花子が 煮るだろう／煮るはず。 自分で 煮たいって 言って いた。	hana]koga [nju:t]tara./[ni:z padz. du:]si: [nju:tti:du] azzju:taz.
174	お前も 時々は 煮るだろう？ うん、煮るよ。	vva]me: [pjo:]sɪnna [ni:m] dara[:? asje] ni:du sdo[:.
175	花子は 煮なかつただろう／煮な かつたはず。	hana]ko: [nju:t]tam dara:.
176	鍋に あった トウガンは 誰が 煮よつたの？	nabiN] ataz [suv]va [ta:]ga: [ni:]tarja:?
177	さっき 台所に いた 姉さんが 煮よつただろう／煮よつたはず。	nnamagata nakazjaN] uta: [aNga]gadu [ni:]taz dara:.
178	イモを 煮ろって いったのに、 煮なかつたのか？	m:mu ni:ro]ti: [az]taz munu: [nju:t]ta[m?
179	兄さんが 煮よつたから、私は 煮なかつた。	azja]ga [ni:]tariba[du] aba: [nju:t]tam.
180	兄さんが 煮よつたの？ 本当な の？	azjaga]du [ni:]ta[z]? ma:Nti[:?
181	兄さんは 食べきれない くらい 煮よつた。	azja: [fa:ruN] sjaku[du] ni:taz.
182	何故 あんなに たくさん 煮よ つたのかな。(独り言のように)	no:t]ci: aNci: masja:N [ni:taz] gare:ra.
183	芋を 煮ながら テレビを 見る な。	m:mu ni:ga]cna [tere]bju: [mi:N]na.
184	ぜんぶ 煮ないうちに 火が 消 えた。	m:]na [nju:]Nkja [umat]cja [kja:]ritaz.
185	ゴボウは 煮るなって いったの に、煮たのか？	go[bo:ju]ba: [ni:N]nati aztaribagami [ni:taz?

186	誰も 煮ないのに 魚を 買って きた。	to:]me: [nju:N]suga[du] zzu[:] kai ctaz.
187	魚を 煮ないで、何を 煮るの？ タコを 煮る。	zzu]ba: [nju:]dana [no:]juga nju:[di? taku:]du nju:di.
188	タコは 煮ない 前に 塩で 揉 んでから 煮ると 柔らかくな る。	tako: nju:N]kja [ma:s]si: mu[mit]ti [ni:ru]ba[du] ja:raf naz.
189	少ししか 煮なかったのに 柔ら かく なっている。	imi:]cja:matja:na[du] ni:tazsuga[du] ja:raja:[ra] narju:z.
190	姉さんも そうやって 煮よった だろう？ 見ただろう？	aNga]me: [aNci:]du [ni:]ju:taz dara[:. mi:]tam daras[so:?
191	今日は 豚肉は 煮ないから、買 って 来るな。	kju:]ja [wa:ju]ba: nju:N]niba [kai csna.
192	昨日は、煮なかったから、今日 煮よう。	c1no: nju:t]tariba [kju: nju:de./nju[:.
193	お母さんが 煮なかったら 誰も 煮ないだろう／煮ないはず。	aNna]ga [nju:da]ka: [to:]me: [nju:N padz.
194	姉さんが 煮ないなら、私たちが 一緒に 煮よう。	aNga]ga [nju:dja:da]ka: baNta:ga ma:ciki nju[:.
195	今日は おまえが 煮ろ。	kju:ja vvaga ni:]ro.
196	お前が 煮ないなら、私が 煮よ う。	vvaga nju:da]ka: [baga nju:de.
197	私が サトイモを 煮たのに 誰 も 食べなかった。	baga satum:]mu [ni:tarja:]me: [to:me: fa:tta]m.
198	魚ぐらい 自分で 煮てみる。	zzugamjo:ba: [du:]si: [ni: mi:ro.
199	魚を 煮るなら、塩を 少し 入 れる。	zzu: nju:di ik]ka: [ma:su: imi:]cja:ma zziro.

200	魚を 全部 煮るまで 待ってくれ。	zzu: m:na ni:kja maçj] fi:ro.
201	全部 煮なくても 家族の 分はあるよ。	m:na niuN]niame: [ja:diga] mutja: [azdu s.
202	明日は 大根 煮るから、買って来い。	acja: upunju: niudis]sja: [kai] ku:.
203	大根は、豚肉も 入れて 煮なければ、美味しく ない。	upu]nia [wa:ju]me: [zzi] niudaka[:] mmaffa niaN.
204	豚肉も 一緒に 入れて 煮ないかなあ。(独り言のように)	wa:ju]me: [ma:cjki zzi niudja:N] bja:[ra.
205	大根を 煮てから、味噌汁も 作った。	upuni]u [ni:tti msussu]me[:] cftaz.
206	大根を 煮ない 日は、カボチャを 煮た。	upuni]u [niuN pSsunna kabo]cjo:[du] ni:taz.
207	大根は よく 煮るのに ニンジンは あまり 煮ない。	upuni]uba: [ju:du ni:s]suga[du] c[de:]juba[:] naNzju nju:N.
208	肉と ゴボウを いっしょに 煮たら、泡(あく)が たくさん 出て いた。	niku]tu go[bo:]ju [ma:cjki ni:k]ka:[du] a:bukunu masja:N idi] utaz.
209	私は 自分で 魚を 煮て 酢の物も 作った。	aba: [du:]si: [zzu: ni:] na[mas]sume: cftaz.
210	全部 兄さんがこそ 煮よったんだ。俺じゃないよ。	m:na azjagamidu ni:ta]z. a[ba: araN.
211	魚は 兄さんがこそ 煮るんだ。人には 煮させない。	zzu:]ba: [azjagadu ni:z dara. pStun]na [ni:ssaN.
212	弟が 魚を 煮ても、だれも 食べない。	utu]tunu] zzu: [ni:]ja:me[: to:]me: fa:N.
213	その 魚は 腐っているから 煮るな。	unu z]zo: [fsa]rju:riba [ni:N]na.

	日本語例文	来間島方言
1	どこでも 男が 舟を 漕ぐ。	N[zjaN]me: [bikidum]nu[du] funju:ba[:] kuz.
2	若い ときは みんなで 舟を 漕いだ。	baka[kaz]kja: [m:na]si:[du] funju: kuztaz.
3	今でも 子どもは 舟を 漕がな い。	nnama]me: [jara]bja: [funiu]ba: [kugaN.
4	今日は 手が 痛いので、舟を 漕げない。	kju:ja ti:nu jamiba funia kugaru]N.
5	病気が 治ったから、舟は 漕げ る。	jamnu no:z]tariba [funi]a [kugari]du s.
6	明日も 畑に 行く。	acja]me: [pariN]ke:du icɪ.
7	太郎は 晴れた 日は 畑に 行 く。	taro:ja zjo: wa:ccɪnna pariNke:du] icɪ.
8	天気が 悪いときは 畑へは 行 かない。	jana] wa:ccɪnna pariNke:ja ikaN.
9	昼間 畑仕事を して、夜は 遊 びに 行った。	pSsuma parisɪguto: sit[ti] june:[ja] aspɪgadu] ictaz.
10	太郎は 二郎に 頼んで 友人を 畑に 行かせた (やらせた)。	taro:ja [dziro:N]ke: tanu[mi] dus[su] pariNke: jarastaz.
11	いとも 行きたがって いたの で 行かせた (やらせた)。	icjuɸume: icɪbussa:si: utariba[du] jarastaz.
12	5月は よく 雨が 降る。	gogatcja ju:du aminu] ffu.
13	12月は 雨 降らないよ。	zju:niga]cunna [ami]a [ffaN]do[:.

14	昨日も 大雨が 降った。	cɪnu]me: [u:a]minudu ffutaz.
15	あ、雨 降ってきた。	a[ba. ami]nudu [ffi c]sɪ.
16	大雨が 降って 橋が 流された。	u:a]minu [ffi:du] pɔsɪnu nagasaritaz.
17	太郎は 毎日 学校の 前で バスから 降りる。	taro:ja mainicɪ gakko:nu me:N[du] baskara uriz.
18	友人が さきに バスを 降りた。	dusɪnudu sada[ri] basukara urita]z.
19	この バス停では 誰も 降りない。	kunu basteinna to:me:] uruN.
20	熟んだら、木の 実は 自然に 落ちる。	ko:zk]ka: [ki:nu] naz[z<ua> du:gadu] utiz.
21	熟まない 実は 木を 揺らしても、落ちない。	m:maN]/ko:raN naz[z<ua>] ki:ju ucɔfu:rja:me[:] utuN.
22	その 木の 実は やがて 熟むよ。そしたら 落ちるよ。	unu ki:nu] naz[z<ua>] a[kannama m:du sdo[:]. aNcka: [uti]du s.
23	熟んだ 木の 実が 自然に 落ちた。	m:]mi:nu ki:nu naznu[du] du:si: utitaz.
24	木の実は 熟んでいるのに、祖父は 自分では 落としかれない。	ki:nu] nazz<ua> m:mi ussuga[du] sju:ja du:si: utɔsɪ ju:sa]N.
25	祖父が 父に 言って 兄に 木の 実を 落とさせた。	sju:ja oto:Nke: az[zi] azjaN ki:nu nazzu utɔsɪmitaz.
26	兄が 熟んだ 木の 実を 全部 落とした。	azjagadu m:mi:]nu [ki:nu naz[zu] m:na utɔstaz.
27	オス馬も メス馬も 人を 蹴る。	biki]nu:mame: [mi:]nu:mame[: pStu:]ba[: kiz]du s.

28	おとなしい 馬は 人を 蹴らない。	nu[ka]nu:ma: [pStu:]ba[: kiraN.
29	あの 馬が 人を 蹴った。	kanu] nu:manu[du] pStu: kiztaz.
30	太郎は 去年 買った ものでも 捨てる。	taro:ja [kuzju] ko:taz munu ira:me[: sti]du s.
31	まだ 使えるのに 太郎は ラジオを 捨てた。	nnja]pi [çuka:ridu] s munu: [ta]ro:ja [radzioju] stitaz.
32	太郎は 壊れた ラジオを 弟に 捨てさせた。	taro:ja javvi razjo:ju[du] ututuN stisımi]taz.
33	家の 前に 壊れた ラジオが 捨てられて いた。	ja:nu] me:N[du] javvi razjo:[nu] stire:] utaz.
34	花子は どんなに 古くても、捨てない。	hana]ko: [no:si: furukarja:me[:] stuN.
35	台風で 倒れた 木を 半分に 切る。	kadzifucuN to:ritaz ki:ju fıtacsıNke:] csı.
36	折れた 枝も ノコギリで 小さく 切った。	bu[ri:]nu ido:me[:] nukuzsi[:] imika[ri] csıtaz.
37	二郎が 一緒に 切ってくれた。	dziro:gadu ma:çiki çisi] fı:taz.
38	この 松の 木は 誰も 切らない。	kunu] macıgi:juba: [to:]me: csaN.
39	穴は スコップで 掘る。	a[no:]ba: [sukop]pusi:[du] puz.
40	太郎は 掘るけど、花子は 掘らない。	taro:ja [puz]suga hanako: puraN.
41	二人で とても 深い 穴を 掘った。	fıta:z]si: [ati fka:fkanu ano:] puztaz.

42	お父さんに 頼んで 兄さんにも 掘らさせた／掘ってもらった。	oto:N]ke: tanumi [azjaN]me[: purasɪmi]taz.
43	掃除の 時には 荷物を 外に 出す。	so:zɪ]nu [ba:nna nimutɕju]ba[: pɔkaNke:du] idas.
44	弟も 台所に あった 荷物を 外に 出した。	utɔtu]me[: nakazjaN ataz nimutɕju ara:Nke:] idastaz.
45	雨が 降れば、荷物は 外に 出 さない。	aminu fɔk]ka[: nimutɕju]ba[: ara:N]ke[:] idasaN.
46	掃除が 終わったら 荷物を 中 に 入れるの？ うん、入れる。	so:zɪ]nu [owazk]ka: [nimut]ɕjuba: [naka:]Nke:du [zziz? asje] zzidu s.
47	出した 荷物は 家の中に入 れる。	idas]ta [nimut]ɕju [ja:nu nakaN]ke: [zziro.
48	出した 荷物は 全部 入れた。	idas]taz [nimutɕju]ba[: m:na zzidu] staz.
49	それは ゴミだから 入れるな。	u[rja: gomi i]riba [zziN]na.
50	私たちの 家族は 毎日 6時に 起きる。	baNta:] ja:dja: [mainicɪ rokudziNdu] ukiz.
51	昨日は 9時に 寝て、6時に 起 きた。	cɪno: kudziN nivvitti rokudziNdu] ukɪtaz.
52	暗い うち 誰も 起きない。	ffa]kazkja: [to:me:] ukuN.
53	もう 7時だよ。 早く 起き る。	nnja ʃɪcidzi] de:[ra]. pja:kari ukiro.
54	父が 兄に 言って 祖父を 起 こさせた。	oto:]gadu [azjaN]ke: az[zi sju:]juba[:] ukɔsɪmitaz.
55	兄が 寝ていた 祖父を 起こし た。	azjagadu nivvju:taz sju:]juba[:] ukɔstaz.

56	寝ている 子は 起こすな。	nivvi uz] ffo:ba: [ukʷsna.
57	弟は 左利きだけど 右手で お箸を 持つ。	utʷto: pɔdarja is]suga[du] m[zdi:si[:] u[mis]suba[:] muc.
58	汁鍋は こぼれやすいから、片手 では 持つな。	sirunabju]:ba[: o:gijas]kari[ba] kə[tadi:]si:[ja] mucɔna.
59	おにぎりの 入っている 重箱は 花子が 持った。	nigiri]nu paz[zju:z zju:baku]:ba[: hanakogadu] muctaz.
60	兄さんには お茶を 持ってもら った／持たせた。	azja]nna [cja:judu] mutastaz.
61	お茶を 持つから 水は 持たな い。	cja:]ju mu[tadissja: mitcju]ba[:] mutaN.
62	弟には ヤカンと 湯飲みを 持 たせる。	utʷtu]nna ja[kuNtu] cja[bannudu] mutʷsɔ.
63	花子は ムシロを 持っている。	hana]ko: [mussu:du] mucju:z.
64	重いけど もっと 持てる？	ivkʷsuga nnjapi mucjaridu [sɔ?
65	ううん、これ 一つしか 持てな い。(一つだけ持てる。)	a:[i kuri piti:cɔtja:nadu] mucjariz.
66	いつも 豚肉は 私が 買う。	icɔme:] wajuba: bagadu ko:.
67	他には 何も 買わない。	pʷka]nna no:jume: ka:N.
68	お父さんは 昨日は 野菜を 買 った。	oto:]ja cɔno: [su:judu] kortaz.
69	今は お金が 無いから 買えな い。	nnama: dziNnu nja:Nniba ka:ru]N.

70	明日だったら 欲しい ものが 買える。	acja ik]ka: [pʊskaz munudu] ka:riz.
71	買ったかった ものが やっと 買った。	ko:buskatz mununudu] jat[tu ka:ritaz.
72	お金が あれば なんでも 買え る。	dziNnu ak]ka[: no:me:du ka:ri]z.
73	今日は お金が 無いから 買い たくても 買えない。	kju:ja dziNnu nja:Nniba ko:buskarja:]me[:] ka:ruN.
74	人の 命は 金では 買えない。	pStunu Nnutcja dziNsi:ja] ka:ruN.
75	お父さんが 取った 魚を 弟が 売る。	oto:ga tuztaz zzu: utʊtunu] vv.
76	きょうは 魚が 少ないから、売 らない。	kju:]ja [zzunu ikarakarja:] vjadja:N.
77	昨日は 私が 取った イカと タコを 売った。	cɪno: бага tuztaz ikatu tʌku:du] vvtaz.
78	その 魚を 安く 売って く れ。	unu] zzu: [jasu:jasu vvi] fi:ro.
79	私は 毎年 孫たちに お年玉を あげる。	aba: maitʊsɪ mmaganu]kja:Nke[: otʊsidamo:] fi:z.
80	去年は みんなに 千円ずつ あ げた。	kuzjo: m:naN]ke[: seNʎeN]na:[du] fi:taz.
81	来年は 二千円ずつ あげよう。	ja:]nja: ni[seNʎeNna fu:di.
82	いつも おばあちゃんは 私に お金を くれる。	icɪme: oba:ja banuNke: dzinnu] fi:z.
83	今日は 弟にも 1000円 くれ た。	kju:ja utʊtuNke:]me[: seNʎeN] fi:taz.

84	おじいちゃんは 私に 何も くれ れない。	sju:]ja [banuN]ke: [no:ju]me[:] fu:N.
85	隣から よく 野菜を もらう。	tunazkara ju:du su:ju] muro:.
86	今日は 大根を もらった。	kju:]ja upunju:[du] zzitaz.
87	ピーマンは 苦いから 誰も も らわない。	pi:man]nuba: Ngjakariba [to:]me: zzuN.
88	喉が 乾いているから 水を 飲 む。	nudunu ka:kju:riba[du] mitcju num.
89	私の 夫は 酒は 飲むのに ビ ールは 飲まない。	baga buto: səkju:]ba: [num]suga [bi:ru:]ba[:] numaN.
90	若い ころは いくらでも 酒が 飲めた。	bakəkazkja: iskame: səkju:ba: numaridu] staz.
91	弟は 酒を 飲むと、すぐに 酔 う。	ututō: səkju: numk]ka: [sɔ̄gu]du bju:.
92	昨日も 酒は 飲んだので、酔っ た。	cɔ̄nu]me: [səkja: numit]ti:[du] bju:taz.
93	兄は どんなに 飲んでも 酔わ ない。	azja: no:si: numja:me:] bja:N.
94	弟に 酒を 飲ませて、酔わせ た。	ututuN səkja:] numasi bja:staz.
95	少ししか 飲んで いないのに (少しだけゾ 飲んだけど)、酔 って しまった。	imi:]cja:matja:na[du] numtazsuga[du] bju:i nja:N.
96	弟は 酔って、座敷で 寝て い る。	ututō: [bju:i] dzascɔ̄N nivvju:z.
97	飲むなら 乗るな。乗るなら 飲 むな。	nu[madi ik]ka: [nu:z]na. [nu:radi] ikka[:] numna.

98	叔父さんは 病気だから 酒が 飲みたくても 飲めない。	buzja: jamju:riba[du] sa:kju: numbuskarja:me[:] numaruN.
99	ここの 井戸の 水は 飲める。	kumanu ka:nu mit[cja] numaridu sɿ.
100	あそこの 井戸の 水は 飲めな い。	kamanu ka:nu mit]cja numaruN.
101	お母さんが 入れた お茶を 飲 んだ。	aNnaga fkas cja:ju[du] numtaz.
102	こんなに たくさんの 水は 誰 にも 飲めない。	kaNci: masja:Nnu mitcja to:Nme:] numaruN.
103	お母さんは 赤ちゃんに お乳を 飲ませた。	aN]na: [akavvaN cssu] numastaz.
104	山羊も 牛も 草を 食う。	piNzja]me: [usɿ]me: [fso:]du fo:.
105	山羊は 濡れた 草は 食わな い。	piN]zja: [mmi] fso:ba: [fa:N.
106	家で 飼っている 猫が 魚を 食った。	ja:N ckanai ju:z majunudu zzu: fo:]taz.
107	父が 取った 魚を 猫に 食わ れた。	oto:ga tuztaz zzu:du majuN] fa:ritaz.
108	毎日 暗く なるまで、外で 遊 ぶ。	mainicɿ ffaf nazkja ara:Ndu] aspɿ.
109	暗く なったら、誰も 遊ばな い。	ffaf nazkka: to:me:] aspaN.
110	昨日は 朝から いとこと 遊ん だ。	cɿno: stumutɿkara icjuftu[:] aspɿtaz.
111	天気が いいので、子どもたちが 外で 遊んでいる。	wa:ccnu zjo:kariba jarabinukja:nu[du] ara:N aspju:z.

112	汚れた 皿と お椀は 私が 洗う。	juguri saratu[:] makazzuba[:] бага[du] aro:.
113	私は 兄さんに 鍋を 洗ってもらった (洗わせた)。	aba: azjaNdu nabju: ara:s]taz.
114	兄さんが 私の 代わりに 洗ってくれた。	azjagadu бага de:]ga[mi] arai fi:]taz.
115	花子は 料理を 作るから、洗わない。	hana]ko: mu[nu: ni:ruba] ara:N.
116	暑い ときは 帽子を かぶる。	ackaz] ba:nna [bo:sju:du] kav.
117	今日は 涼しいから 帽子を かぶらない。	kju:]ja [sɪda:s]kariba [bo:sju:]ba: [kavvaN.
118	昔は みんな 笠を かぶった。	mkja:]m:na [m:na] ku[ba:]so:du [kavtaz.
119	いとこたちには 帽子を かぶらせた。	icju]fnu]kja:nna [bo:sju:du] kavvastaz.
120	高校生は 制服を 着る	ko:ko:]sei[ja] seifku:[du] csɪ.
121	その 服は 古いから 誰も 着ない。	u[nu f]ko: [furukariba to:me: csaN.
122	お母さんが 買った 服を 着た。	aNnaga] ko:taz fku:[du] cstaz.
123	今 姉は 隣 (の部屋) で 着物・和服を 着ている。	nnama: aNga: tunazN[du] cɪnnu cɪsju:z.
124	その 子は 二歳に なったから 自分で 服は 着られる。	unu] ffa: [fta:cɪ naztariba du:[si:] cɪnna csaridu s.
125	おととい 買った 服を 赤ちゃんに 着せる。	bututuz ko:taz fku: akavvaN cɪsi]z.

126	おばさんは 自分が 買った 服 を お母さんに 頼んで 赤ちゃ んに 着せさせた。	buba: [du:]si: ko:taz fku:[du] aNnaN tanu[mi] akavvaN csasımitaz.
127	祖母が 自分で 着せると 言っ たので、仕方なく あかちゃんに 服を 着せさせた。	pa:m]ma[ga du:]si[:] kųsutti: aztariba[du i:]arati[:] akavva[N] cınnu kışisımi]taz.
128	ざぶとんには いとこが 座る。	dzabu]ton[na] icju]funu[du] bZz.
129	きみも ざぶとんに 座って く れ。	vva]me[:] za[bu]to[N:] bizi fi:ro.
130	床には だれも 座らない。	karaju]kanna [to:]me: bZzaN.
131	私たちは ここに 座るから き みたちは 向こうに 座れ。	baNta:ja kumaN bZzatzja: vvata:[ja] kamaN bZzje.
132	弟は 毎日 テレビを 見る。	utųtu: mainicı terebju:[du] mi:z.
133	最近は ニュースを 見ない。	kunuz]za [nju:s]suba: [mju:N.
134	昨日は 映画を 見た。	cıno: [ei]go:[du] mi:taz.
135	お祝いの 時の 写真を 家族に 見せた。	jo:znu] ba:[nu] sjasinnu[du] ja:di[N] mişı]taz.
136	弟に 頼んで その 写真を い とこたちにも 見させた。	utųtuN] tanumi:[du unu sjasinnu icju]funu]kja:Nme[:] mişı]mi]taz.
137	お前も 見たかったら 見ろと いって、孫に 見せた。	vvame: mi:buskıkka: mi:roti[:] azzi:[du] mmaga[N] mişı]ta:.
138	家族の 他には 見せたく なか ったけど、とても 見たがって いたので、友だちにも 見せた。	ja:dinu pųkanna misibuffa nja:ttamsuga [ati] mi:bussa si: utariba dusıNke:]me[:] mişı]taz.

139	食べようとする ときには いただきますと 言う。	fa:diti:]n[na] itadakimasu:ti:[du] az.
140	弟は 食べても 何も 言わない。	utu]to: [faitti:]me: [no:ti:]me: azzaN.
141	兄は 弟に 「あやまれ」と 言った。	azja: ututuN]ke[: wabiro]ti: [aztaz.
142	蝉は すぐに 死ぬ。	ga:]ra: [ftakinadu sɪn.
143	人に 「死ね」 って 言っては いけない。	pStuN]ke: [sɪniro]ti: [azzi:ja] naraN.
144	ゴキブリは すぐには 死なない。	ku:mu]ja: [atabaka:zɪna sɪnaN.
145	去年は ひでりで カエルが たくさん 死んだ。	kuzjo: kaNbatc]asi:[du] manatanu masja:N sɪntaz.
146	あまりに 暑くて、家の ネコも 死んで しまった。	ati] ackarju:ti:[du] ja:nu majume: sɪni nja:N.
147	座敷には 人が たくさん いる。	dzascɪ]nna [pStunudu masja:N] uz.
148	あなたは しばらく 台所に いて くれ。	vva: atabaka:z nakazjaN uri] fi:ro.
149	さっきまで 座敷に 客が いた。	nna:gatagami dzascɪ]nna k]akunudu] utaz.
150	座敷に いた 人たちが みんな 帰った。	dzascɪN] utaz pStunukja:ja m:na pizdu sta]z.
151	みんな かえって 今は だれも いない。	m:na piri:du nnama: to:me:] uraN.
152	若いころは 那覇まで 歩く 人が いた。	bakakazkja: nahagami azcɪ pStunu[du] utaz.

153	兄は お父さんに 言われたら、何でも する。]azja: oto:N azzarikka: no:jume: asɪdu s.
154	兄は 言われなければ、何も しない。	azja: azzarudaka[:] no:jume[:] asɪN.
155	兄は しなさいと 言われたから、畑仕事を した。	azja: a[siro]ti: azzaritariba[du] parisɪgutu: staz.
156	お父さんは 兄に 畑仕事を させた]oto:ja azjaN parisɪgutu: sɪmitaz.
157	休んでないで 仕事を しろ。	jukuiju:radana]si[: sɪgutu:] si:ro.
158	祖母が 母に 言いつけて 花子に ホースで 水を 流させた。	pa:mmaga[du aNna]Nke: az[zi] hanakoN [ho:su]si: [mitcju] na[gasɪmi]taz.
159	母が 花子に ホースで 水を 流させた。	aNnaga hanakoN ho:su:si: mitcju nagasɪmi]taz.
160	花子は 母に 頼まれて ホースで 水を 流した。	hana]ko: [aNna]N tanuma[ri ho:su]si: [mitcju] na[gas]taz.
161	木の葉が 詰まっているので、溝の水が 流れない。	ki:nu]pa:nu [ffamari] uti:[du] mɔzjunu midzɪnu nagaruN.
162	お母さんが 兄さんに 木の葉を取らせて 水を 流させた。(流れるようにした)	aNna]ga[du azjaN ki:nu]pa:]ju [tulasi mitcju nagasɪmi]taz.
163	兄さんは 木の葉を取って 水を 流した。	azja: ki:nupa:]ju [turi:du mitcju nagas]taz.
164	ようやく(やっと)水が 流れた。	jattu[du] midzɪ[nu] nagaritaz.
165	この ピーマンは 苦くないから 生でも 食べられる。	kunu pi:manna [Ngjaf]fa nja:Nniba na[masi:]me[:] fa:ridu s.
166	その 腐った 肉は 食べられない。	unu fsari ni]ko: [fa:ruN.

167	煮た サツマイモ まだ たくさん あるけど 食べれる？	ni:] m:ma [nnjapi masja:N azsuga fa:ridu [sɪ?
168	お腹が いっぱいだから もう 食べられない。	batam]cju:riba [nnja fa:ruN.
169	幼い ころは ごぼうが 食べられなかった。	jarabika]zɪkja: go[bo:nudu fa:rut]tam.
170	湯が 沸くまで 待てない	ju:nu fcɪkja]ti[:] macjaruN.
171	溢れる くらい お茶を 入れてくれ。	afuri]kja [cja:ju zzi] fi:ro.
172	暖かくなったら 野菜の 種を 蒔く。	nuffu nazk]ka: [su:nu] taniu[du] macɪ.
173	今日は 雨が 降っているから 種を 蒔かない。	kju:ja aminu ffju:]ri[ba taniuba: makaN.
174	晴れたので アズキの 種を 畑に 植えた。	pari]tariba ma:maminu taniu pariN ibitaz.
175	切れない 包丁を 砥ぐ。／切れなく なった 包丁を 砥ぐ。	taɕjaN] kaɕano[:] tuzɪ. / taɕjaN]fu nazta[z] kaɕano: tuzɪ.
176	若い人は 包丁も 砥げない。	bakamu]no: [kaɕana:]cu[m tuzju:]saN.
177	おまえが 砥げないなら 兄に 砥いでもらえ。(研がせろ。)]vvaga tugarudaka: azjaN tugase.
178	私は 兄に 鎌を 砥がせた。	aba: azjaN[du] zzaro: tugasɪmitaz.
179	兄さんが 包丁も 小刀も 砥いだ。	azjagadu kaɕaname: si:gume[:] tuztaz.
180	その 包丁は よく 切れるから 砥がない。	unu kaɕana: ju: taɕi[ba] tugazja:N.